

UP55M-500W-H12-D0

最大500 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



主な特長

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間(2秒)
- 高損傷閾値(45 kW/cm²)

コンパクトデザイン

たったの32 mmの厚さ(40S モデル)

エネルギーモード

最大200 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての校正データを収容

互換性のあるスタンド

[STAND-S-443](#)

仕様

測定性能

最大平均出力(連続) ¹	500 W
最大平均出力(1分) ²	500 W
ノイズ等価出力 ³	15 mW
スペクトル領域 ⁴	0.193 - 20 μm
標準上昇時間 ⁵	2 sec
標準出力感度 ⁶	0.06 mV/W
出力校正不確か率 ⁷	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 最低冷却流量1.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
2. 最低冷却流量1.5リットル/分、水温≤ 22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
3. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
4. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
5. 予測付。
6. 100 kΩ負荷。最大出力電圧 = 感度 × 最大出力。
7. 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギーモード)

標準エネルギー感度	0.015 mV/J
最大測定可能エネルギー ¹	200 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.25 J
最小繰り返し期間	12 s
最大パルス幅	430 ms
エネルギー校正不確か率 ³	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス(ms)により高いパルスエネルギー、短パルス(ns)により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	45 kW/cm ²
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm ²

1. 1064 nmで、10 W CW。
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。

物理的特徴

開口直径	55 mm
吸収材	H12
寸法	89H x 89W x 40D mm
重量	0.81 kg

注文情報

UP55M-500W-H12-D0	201882
UP55M-500W-H12-INT-D0	203069
UP55M-500W-H12-IDR-D0	203377
UP55M-500W-H12-BLU-D0	203691

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください